

各 位

平成23年2月10日

上場会社名 株式会社ジョイフル
代表者 代表取締役社長 児玉 幸子
(コード番号 9942)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 初田 誠二
(TEL 097-551-7131)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年2月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,020	2,230	2,130	980	33.32
今回発表予想(B)	60,692	3,071	2,980	1,442	49.05
増減額(B-A)	672	841	850	462	
増減率(%)	1.1	37.7	39.9	47.1	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	58,961	1,786	1,678	614	20.90

平成22年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,000	2,230	2,130	980	33.32
今回発表予想(B)	60,672	3,072	3,024	1,494	50.81
増減額(B-A)	672	842	894	514	
増減率(%)	1.1	37.8	42.0	52.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	58,925	1,841	1,577	372	12.66

修正の理由

平成22年12月期の通期の連結業績予想につきましては、売上高は、6月については平年に比べ降水量が多かったこともあり、既存店前年同月比が年間で唯一前年を下回る結果となったものの、その他の月については、商品・営業施策がお客様にご支持いただいた結果、前回発表予想より6億7千2百万円多い160億9千2百万円となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、上記売上高の増加に伴う売上総利益の増加や、販売費及び一般管理費について、人件費の適正化のため店舗マネジメント力の強化を目的とした店長教育に力を入れるとともに、短時間労働者(パート・タイマー)の採用に努めるなど継続的に店舗人員の適正配置に力を入れたことや、その他の経費についても広告宣伝費など幅広く削減に努めた結果、営業利益は前回発表予想より8億4千1百万円多い130億7千1百万円、経常利益は前回発表予想より8億5千万円多い129億8千万円となりました。

なお、当期純利益につきましては、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて減損損失を計上したものの、上記営業利益及び経常利益の増加要因が上回り、前回発表予想より4億6千2百万円多い114億4千2百万円となりました。

通期の個別業績予想につきましても、連結業績と同様の理由で、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回予想を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上